東邦ホールディングスグループ 環境方針

東邦ホールディングスは、医薬品の安定供給という社会的使命を果たすとともに、事業活動が地球環境および生物多様性に与える影響を深く認識しています。私たちは、活動のあらゆる側面において環境との調和を図り、環境負荷の低減や環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。これらの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献するため、定期的な目標の見直しと継続的な改善に努めます。

基本方針

1. 環境負荷の低減

- ・ 配送効率の向上、環境配慮型車両への転換促進により、温室効果ガス排出量の削減に取り組めます。
- ・ 事業活動におけるエネルギー消費量、水使用量、廃棄物排出量の削減に努め、資源の有効活用を推進します。

2. 環境配慮技術の積極的導入

- ・ 環境負荷低減に貢献する新たな技術や手段を積極的に調査し、事業活動への導入を推進します。

3. 環境関連法規の遵守

- ・ 地球環境に関する法規制、条例、および当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

4. 環境意識の向上と浸透

- ・ 本環境方針を全従業員に周知徹底します。
- ・ 環境保全に関する意識向上を図るため、教育・啓発活動を継続的に実施し、従業員一人ひとりの環境活動への積極的な参加を促します。

5. 環境情報の開示とコミュニケーション

- ・ 本環境方針および環境に関する取り組み・データを、ウェブサイト等を通じて積極的に開示し、透明性の確保に努めます。
- ・ 地域社会の環境活動に参画するなど、地域や全てのステークホルダーと積極的にコミュニケーションを図ります。
- ・ サプライチェーン全体において、環境負荷低減のための連携と活動を推進します。